



川上村地域おこし協力隊

「かわかもん」

平成29年度活動報告会

日程：平成30年2月18日（日）

時間：13:00～（12:30開場）

場所：川上総合センターやまぶきホール

〒639-3553 川上村大字迫1374-2

主催：奈良県川上村



# は じ め に



川上村長 栗山 忠昭

本日は、お忙しい中、地域おこし協力隊活動報告会にお集まりいただき誠にありがとうございます。

今、川上村では「かわかもん」として8名の隊員が活動し、彼らは地域に学び、自らの課題に取り組んでいます。

今日は、地域資源を生かした朝市の開催やエコツーリズムという体験型観光、農家民宿という滞在型観光、吉野杉などを活用した木材加工、歴史や文化を踏まえた通訳・翻訳活動、水源地の村ならではの内水面漁業への取り組みについて報告いたします。

振り返ると、平成25年4月に地域おこし協力隊制度を導入してから、もうすぐ5年が経とうとしています。初期の隊員は、村内に制度を広め、皆さまに理解と支援をいただける活動の基盤づくりに大きな役割を果たしました。

その活動基盤の上に、現在の隊員は多様な取り組みを行い、それらプロジェクトは村の地域振興施策に沿ったものとなっています。

地域おこし協力隊活動は、「隊員」と「行政」、そして「地域の皆さま」との連携がなければ成功しません。本日は、皆さまに彼らの報告をお聞きいただき、さらにご興味を持っていただければと思っております。

また、今日を機に、彼らとの関係をさらに深めていただきたく考えています。それにより、彼らの事業は官民協働、住民協働の事業へとステップアップするのではと強く期待しております。このためにも村としては、可能な限りバックアップしていく所存であります。

引き続き、地域おこし協力隊事業へのご理解、ご協力をお願いしまして、挨拶とさせていただきます。



# かわかみ

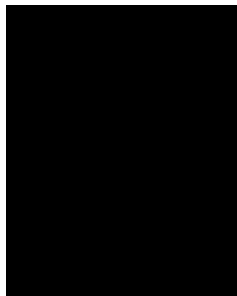
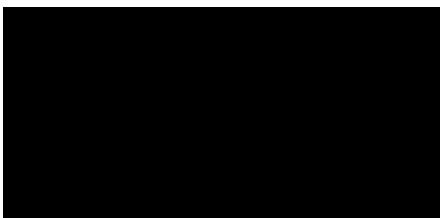
## ・ ・ ・ 川上村と地域おこし協力隊 ・ ・ ・

地域おこし協力隊制度は、平成21年から総務省事業として創設され、移住定住を促進すべく、全国3,978人の協力隊が全886自治体へ移住しています(平成28年度時点)。川上村でも隊員が村内各地に居住し、自らの生業を創るべく活動しています。

そんな隊員たちの活動を皆さんに知っていただけるよう、昨年に引き続き、本活動報告会を開催します。各々の活動報告からは活動内容だけでなく、村への思いも感じていただけるのではないかと思います。

より報告を身近に感じていただけるように、次ページ以降に隊員プロフィールや活動内容等を掲載しました。どうぞ、ご一読くださるよう、お願いいたします。

## ・ ・ ・ 現在の活動 ・ ・ ・



### エコツーリズム推進事業

### 内水面漁業の振興 ～井光養魚場～





岩本 寛生

Hiroki Iwamoto

前住所：京都府

現住所：白川渡

採用月：平成27年9月

地域おこし協力隊

やまいき市



村内の野菜の生産者をはじめ村民の皆さん、流域の生産者の皆さんご協力のもと、活動を継続することができました。今後も朝市の継続を活動の中心に据え、皆さんと一緒に考えながら、前に進んでいきたいと思います。

K A W A K A M O N

M E M B E R S



安田 芳裕

Yoshihiro Yasuda

前住所：奈良県（田原本町）

現住所：西河

採用月：平成27年9月

地域おこし協力隊

ヨイヨイかわかみ



卒業後の収入の確保のためにも、今年度はヨイヨイかわかみのプロジェクト責任者として、エコツアー事業の拡大と確立を図ってきました。皆さんのご理解と応援のおかげで、これからもこの事業を続けていけそうです。





川上村に移り住んで3年が経ちました。自然豊かな村での暮らしを楽しんでいます。現在、暮らす宿 HANARE（ハナレ）という民宿を営みながら、昔からの地場産業である、樽丸づくりにも取り組んでいます。

横堀 寛人

Hirohito Yokobori

前住所：岐阜県

現住所：粉尾

採用月：平成27年9月

地域おこし協力隊

暮らす宿

HANARE

樽丸づくり

K A W A K A M O N

M E M B E R S



平井 健太

Kenta Hirai

前住所：兵庫県

現住所：大滝

採用月：平成28年4月

地域おこし協力隊

studio Jig

川上村に来て約2年が経ちました。昨年は、プロジェクト「studio Jig」（スタジオジグ）を立ち上げ、さまざまな方にご意見いただく機会に恵まれました。いただいたご意見を踏まえ、3年目も精力的に活動していきたいと思っています。





マタレーゼ エリック ジェームス

Eric James Matarrese

前住所：京都府

現住所：上多古

採用月：平成28年6月

地域おこし協力隊

Oide  
翻訳 通訳 文庫

上多古の人をはじめ、多くの村民の皆さんの力と知恵をお借りして進んですることができました。Oide（オイデ）では、川上村の歴史、文化をより深く調べながら、こちらでの生活を見せる文章を日本語と英語で書き、村の魅力を多くの人に伝えられるように挑戦します。

K A W A K A M O N

M E M B E R S



朝日 陽子

Yoko Asahi

前住所：愛知県

現住所：井戸

採用月：平成29年4月

地域おこし協力隊

エコツーリズム  
推進事業



村内や近隣の山に行くことで、川上村を含む紀伊半島の自然の魅力を改めて感じました。発見した面白いところや楽しいことを、たくさんの方にさまざまな形でお伝えできるように、アイデアを形にしていきたいと思います。





渡邊 崇

Takashi Watanabe

前住所：大阪府

現住所：東川

採用月：平成29年4月

地域おこし協力隊

MoonRounds  
woodworks



皆様のご協力あって、自身の工房  
「MoonRounds woodworks」（ムーンラウンズ  
ウッドワークス）を持つことができました。地  
場産業の活性化に向けて、木工技術を活  
かしてモノづくりを行っています。

K A W A K A M O N

M E M B E R S



田野 雄大

Yudai Tano

前住所：兵庫県

現住所：井光

採用月：平成29年6月

地域おこし協力隊

内水面漁業振興  
～井光養魚場～



1年目は村の生活を満喫するとともに、  
養魚場での仕事の流れを経験する事に専  
念してきました。今後は養魚を使った土  
産物の開発、販売に力をいれ、内水面漁  
業の振興につながる活動をまずは井光養  
魚場から取り組んでいきたいと思ひます。



# やまいき市



## 目的

## 地域の資源を活かした 仕事づくり

## 概要

「山を活かす、山と生きる」をコンセプトに地域資源を活かした仕事づくりに取り組んでいます。

3年目を迎えたやまいき市は、村のおかあさんが育ててくれた野菜を集荷販売する朝市を開催しています。川上村を源流とする吉野川紀の川流域の産品を販売する取り組みや流域の生産者を紹介する情報紙「やまいき便り」も発行しています。活動を通じて知り合った生産者と一緒にイベントを開催する等、従来の活動も発展し続けています。

## 担当



岩本寛生

左上：やまいき市3周年祭集合写真

左下：かみせにも出店

右上：新鮮！川上村のお野菜

右下：大賑わいの朝市

## 平成29年度の取り組み

通年 朝市「やまいき市」開催  
「やまいき便り」刊行

4月 アルバイト雇用開始

7月 やまいき市3周年祭

8月 渋谷ヒカリエにて出張販売

10月 3つの拠点での野菜販売開始

12月 やまいき市感謝祭

3月 第2回「紀の川じろしの見本市」に出店予定



# 川上村エコツアー推進プロジェクト

## 山遊び塾ヨイヨイかわかみ



### 目的

## エコツアーを 山村の新しい生業に

### 概要

川上村を中心とした奥大和の自然・文化・歴史の魅力を掘りおこし、エコツアーを山村での生業の一つとして取り組むプロジェクトです。

年間を通して、この地域ならではの大自然と、そこに息づく暮らしに触れるエコツアーイベントを開催しています。

「ヨイヨイ」とは地元の言葉で、「散歩する、歩き回る」という意味。ガイドブックには載っていない場所・景色をご案内していきます。

### 担当



安田芳裕

左上：氷瀑バックにヨイヨイメンバー集合！

左下：ケイビングの世界に大冒険

右上：おおたき龍神湖にてカヤック体験

右下：緑に癒される苔道歩き

### 平成29年度の取り組み

通年 エコツアーイベントを常時募集開催

4月 吉野山トレッキング

春 山村めぐりツアー

5～9月 カヤック体験inおおたき龍神湖  
ファミリー・ケイビング  
& アウトドア・ランチクッキング

4～11月 苔歩きツアー

(社) 日本ケイビング連盟所属  
奈良支部設立

1～2月 大峯アイスガーデン  
氷瀑トレッキング

# ハナレ 暮らす宿HANARE・樽丸づくり



## 目的

## 川上村での生活体験 樽丸づくり

## 概要

### 暮らす宿HANARE

川上村での暮らしを体験するというのが、暮らす宿HANAREのテーマです。薪割り体験やかまどでの炊飯体験など、昔からの生活体験を通して、都市部にはない川上村の豊かさを体感できます。

### 樽丸づくり

国の重要無形文化財に指定された樽丸作り。良質な吉野杉から作られた樽丸は古くから酒樽の材料として重宝され、ここ川上村では村の重要な産業として樽丸製作の技術が連綿と継承されてきました。その担い手となるべく修行中です。

## 担当



横堀寛人

左上：河原でドラム缶風呂を楽しむ

左下：HANAREの改装作業

右上：HANAREでかまど体験

右下：樽丸と刃物

## 平成29年度の取り組み

通年 暮らす宿HANAREの運営管理、樽丸の製作

### “むらしるべ”の開催

移住者を含む村内の子育て世代を対象に、同世代のコミュニティの強化を図り、婚姻や移住で地域に不慣れな方へのサポートにつなげる。

4月 エリックと英語で紙芝居

5月 おおたき龍神湖でカヌー

6月 B B Qとホテル観察

7月 川遊び

8月 川遊びと子ども合宿

1月 雪遊びとお餅つき





## 目的

# 吉野杉を活用した新しい家具の開発・販売

## 概要

村の基幹産業である吉野林業によって育まれた吉野杉と、自身がこれまで培ってきた木工技術を組み合わせ、杉を利用した新しい家具を開発、販売する事で自活を目指しています。

現在は村内企業の工場の一画をお借りし、開発した作品の制作、販売を行っています。

今後は、より事業を安定、拡大させるべく、家具だけではなく、自分にしか作る事の出来ない作品を制作し、結果的に吉野杉のPRに繋がる様な活動をしていきたいと思っています。

## 担当



平井健太

左上：製作風景①

左下：製作風景②

右上：京都造形大学の学生との交流

右下：旭川国際家具デザインコンペ

## 平成29年度の取り組み

- 4月 第一作目「座椅子」の製品化
- 5月 第二作目「ベンチ」試作
- 6月 旭川国際家具デザインコンペ表彰式  
ブロンズリーフ賞を受賞
- 11月 ジャパンホームショー出展
- 12月 ウッドデザイン賞2017授賞式  
林野庁長官賞を受賞
- 1月 銀座一穂堂「翔ぶ鳥展」
- 2月 rooms EXPERIENCE出展



## 目的

# 和英英和翻訳・通訳、文章を通して川上村の魅力を伝える

## 概要

川上村の歴史と文化を取り上げながら、村での生活を見せる文章を日本語と英語で書いています。その文章をホームページで更新しながら、毎月川上村広報に折り込む「オイデ新聞」にも載せます。

29年6月から、その文章を定期的にまとめて、冊子を制作するようにしています。

また、文章を書きながら、翻訳・通訳のサービスを企業や団体や個人事業に提供しています。

## 担当



マタレーゼ ジェームス エリック

左上：Upstream Days 上流の日々

左下：川上村の風景とエリック氏

右上：紙芝居の読み聞かせ

右下：協力隊フェアでの取材

## 平成29年度の取り組み

- |     |                                           |
|-----|-------------------------------------------|
| 通年  | 翻訳・通訳のサービス、オイデ新聞の制作                       |
| 4月  | むらしるべ、やまいき商店で紙芝居を開始                       |
| 6月  | オイデ文庫開始、「Upstream Days 上流の日々 Issue #1」の発行 |
| 10月 | オイデ新聞一周年特集                                |
| 12月 | 「第2回インバウンド観光イノベーションフォーラム」のパネルディスカッション     |
| 1月  | 「Upstream Days 上流の日々 Issue #2」の発行         |



# エコツーリズム推進事業



## 目的

## エコツーリズムの推進

## 概要

全国的に自然を活かした観光「エコツーリズム」に注目が集まっています。川上村では水源地の村としての特徴を活かしたエコツーリズムの推進を図ろうと、平成29年7月に「吉野川紀の川源流ツーリズム推進協議会」が設立。その理念に沿った、自然の保全と活用を前提にした事業形態を模索しています。現地ガイドにとどまらず、苔テラリウムや吉野杉のアクセサリーなど、村の自然を感じていただけるツールとして都市部に紹介し、来村のきっかけとなるように活動しています。

## 担当



朝日陽子

左上：氷瀑をアイスクライミング

左下：旧熊野街道の風景

右上：凍った苔の世界

右下：魚釣りの成果

## 平成29年度の取り組み

- |     |                        |
|-----|------------------------|
| 通年  | 川上村村内及び周辺の自然観光資源の開拓    |
| 4月  | 苔の栽培、苔テラリウムワークショップ     |
| 7月  | 吉野杉等を使用したアクセサリー作り      |
| 11月 | みずのもりたび！<br>(エコツアーの開催) |

ムーンラウンズ ウッドワークス

# MoonRounds woodworks



## 目的

## 木材関連事業の活性化

## 概要

豊かな自然のある川上村は歴史ある林業地域であり、そのなかで、木でモノづくりを行い、暮らしていく。背景にある自然に寄り添い、人々が時間をかけて大切に介在してきた木の文化が、今後より活性化し、発展していく様な取り組みをしていきたいと考え、自身の工房を立ち上げました。積極的に発信していき、基幹産業である林業をはじめ、地域の発展になるように活動していきます。

## 担当



渡邊 崇

左上：工房での製作風景

左下：整備中の工房内

右上：花器の試作品

右下：工房の一部をショールーム化

## 平成29年度の取り組み

- 【前期】
  - ・ 村内の木材関連事業での研修
  - ・ 周辺地域の原木市場や製材所での研修
  - ・ 木工センター、工房アップルジャックにて研修
- 【中期】
  - ・ 自身の工房の立ち上げに向けて、準備、整備を行う
  - ・ 木工機械、道具など導入
- 【後期】
  - ・ 1月に、個人事業主として木工房「MoonRounds woodworks」設立



# 内水面漁業の振興～井光養魚場～



## 目的

## 養魚場・井氷鹿の里 の管理運営

## 概要

井光養魚場でアマゴをはじめとした魚の生産効率を高め、加工販売を行い、川魚の美味しさを伝えていく。また、井氷鹿の里の運営を行いつつ、釣りの楽しさを伝えていく。これらの活動を通して川上村の魅力の発信をめざす。

なお、長期的には村内の内水面漁業の振興につなげ、中井溪谷自然塾や木地ヶ森などにも波及させ、交流人口や関係人口の増加につなげたい。

左上：養魚場での作業

左下：元気に泳ぐ美しいアマゴ

右上：加工品の試食販売

右下：井氷鹿の里20周年記念祭

## 平成29年度の取り組み

通年 井氷鹿の里、養魚場での就労・加工品開発

6月 西日本産直協議会 出展

7月 井氷鹿の里祭り

12月 西日本産直協議会 出展予定

## 担当



田野雄大

# KAWAKAMON PHOTO ALBUM

川上村で地域おこし協力隊が活動を始めて5年目を迎え、彼らの活動も多方面にわたりさまざまな繋がりを生んでいます。その経験を発展させ、現在はさまざまな分野の活動に取り組んでいます。彼らの活動や地域での暮らしを少しではありますが、フォトアルバムとして掲載しました。引き続き、彼らの活動に期待したいと思います。





# KAWAKAMON PHOTO ALBUM





# KAWAKAMON PHOTO ALBUM





## 活動実績チラシ集

山遊び塾

yoi yoi  
かわ しみ



## エコツーリズム推進事業

活

山をいかす、山といきる。  
やまいき市



地域おこし協力隊とは・・・

## 地域を変える力 になろう。

「都会を離れて地方で生活したい」「地域社会に貢献したい」

「人とのつながりを大切にして生きていきたい」

「自然と共存したい」「自分の手で作物を育ててみたい」…。

今、都会に住む人たちがさまざまな理由で豊かな自然環境や歴史、  
文化などに恵まれた「地方」に注目しています。

「地域おこし協力隊」とは人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、  
地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、  
その定住・定着を図ることで、  
意欲ある都市住民のニーズに応えながら、  
地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。  
(移住・交流推進機構ホームページより引用)



らも、  
よろしく  
お願いいたします！